

改良土プラントPFI事業
Soil Improvement Plant

—— 下水汚泥焼却灰と建設発生土の有効利用 ——



横浜改良土センター株式会社
横浜市下水道局

横浜改良土センター株式会社

(Yokohama Kairyoudo Center)

会社概要

横浜改良土センター株式会社は、横浜市下水道局改良土プラントの増設及び運営・維持管理を行うために設立された特別目的会社 (Special Purpose Company) です。

1. 所在地 横浜市鶴見区末広町1-6-8
横浜市下水道局北部汚泥処理センター内
Tel: 045-502-3745
2. 構成企業
- | | |
|-----------------------------|---------|
| 奥多摩工業株式会社 | 出資比率60% |
| 東京都新宿区新宿2-5-5 新宿土地建物第11ビル7階 | |
| Tel: 03-5919-2001 | |
| JFEプラント&サービス株式会社 | 出資比率30% |
| 神奈川県横浜市鶴見区弁天町3-7 | |
| Tel: 045-510-3572 | |
| 奥多摩建設工業株式会社 | 出資比率10% |
| 東京都青梅市東青梅5-10-3 | |
| Tel: 0428-23-2271 | |
3. 資本金 3000万円

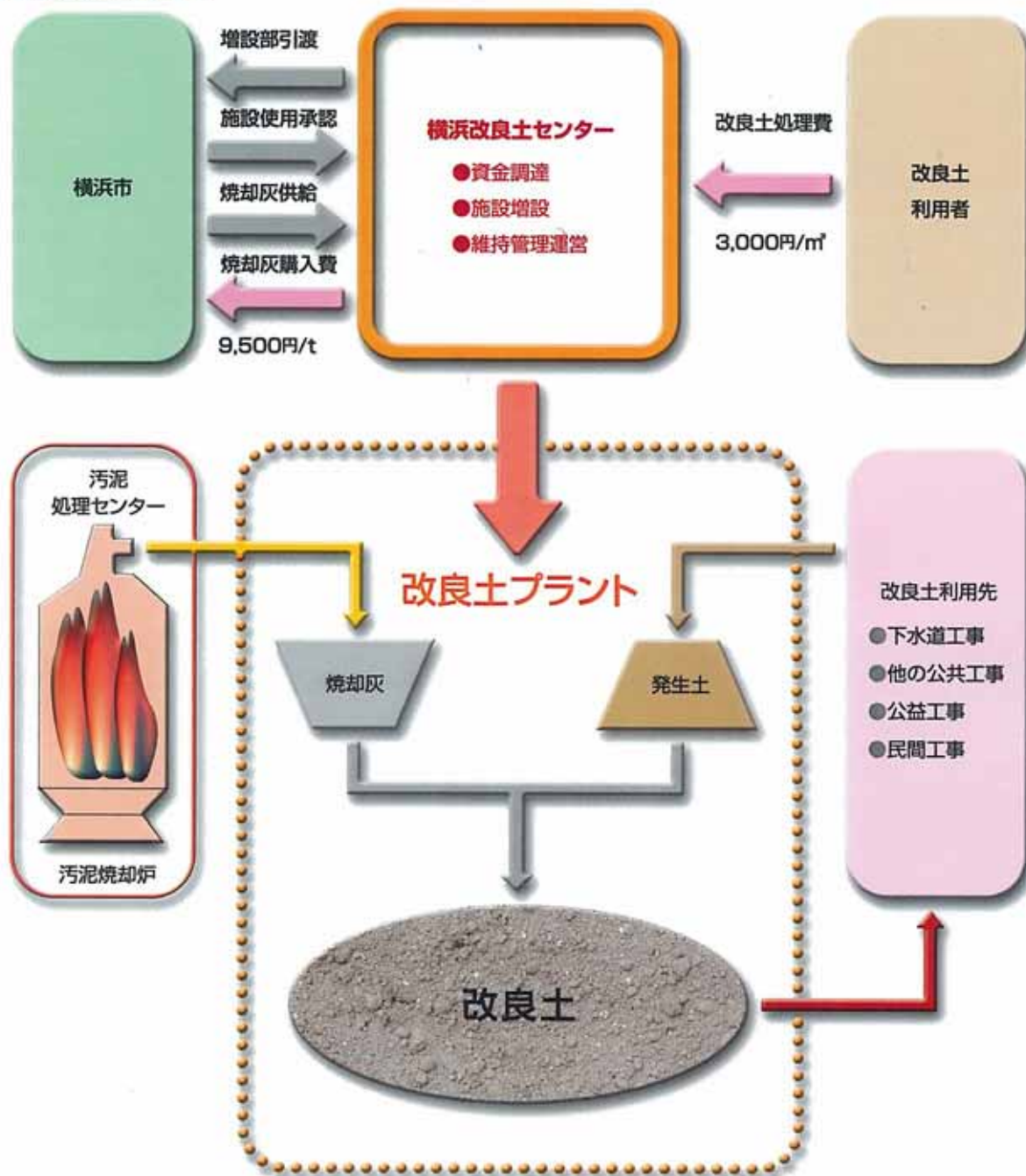
PFI(Private Finance Initiative)

公共サービスの提供を民間主導で行うことで、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に民間の資金とノウハウを活用し効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方です。

民間事業者の提案によって、公共事業計画に基づくVFM

(Value for Money)「一定の支払いに対して最も高い価値(価格やサービスの質)を提供すること」の最大化をめざします。従来、公共側で負担してきた公共事業に関するリスクは、最も小さいコストでリスク管理できる者が、当該リスクを負担する最適リスク分担の考えにより官民が役割に応じて負担します。

●改良土プラントPFI事業



改良土プラントPFI事業

本事業は、平成元年より横浜市下水道局により運営されていた改良土プラントの増設を、PFI事業契約者が行い、市に無償で引渡し、運営期間中(平成16年1月～平成26年3月)の全施設の維持管理を行うBTO(Build Transfer Operate)方式によるものです。

事業契約者の選定は、公募型プロポーザル方式により、優先交渉者として、横浜改良土センター株式会社が選定されました。事業の提案内容の審査は、学識経験者からなる審査委員会が行い、本事業をPFI方式で実施することのVFMが確認されました。